

信州上田学A 2022 第4回

蚕都を未来に活かす (2)

ポスト蚕糸 (蚕種) 業

2022年10月27日



前川道博
長野大学・企業情報学部

信州上田学Aの構成

回	日付	内容	授業形態(予定)
1	10月06日	学長あいさつ、信州上田学へのいざない	前川
2	10月13日	地域キュレーションの進め方	前川
3	10月20日	蚕都を未来に活かす(1) 世界を救った蚕種	前川
4	10月27日	蚕都を未来に活かす(2) ポスト蚕糸(蚕種)業	前川
5	11月03日	福祉の源流を知る1 民生委員制度と小河滋次郎	宮本、小河滋次郎博士顕彰会
6	11月10日	福祉の源流を知る2 小河滋次郎の生涯	小河滋次郎博士顕彰会
7	11月17日	塩田平の魅力発見・活性化1 塩田平を学ぶ	古田、塩田平ボランティアガイドの会
8	11月24日	塩田平の魅力発見・活性化2 塩田平をめぐる	古田
9	12月01日	塩田平の魅力発見・活性化3 活性化のアイデア	古田、塩田平ボランティアガイドの会
10	12月08日	デザインで活かす上田の文化1 農民美術	石川
11	12月15日	デザインで活かす上田の文化2 デザインを考える	石川
12	12月22日	デザインで活かす上田の文化3 デザインを考える	石川
13	1月12日	デザインで活かす上田の文化4 デザインを考える	石川
14	1月19日	地域キュレーションまとめ(発表会準備)	前川、宮本、古田、石川
15	1月26日	地域キュレーション発表会	前川、宮本、古田、石川

番外 2月11日(祝) 信州上田学・学びの発表会

上田市長・市職員参加

第1単元課題【選択1】蚕都を未来に活かす

- ・「蚕都上田」と関わる探求テーマを設定し、それについて探求したことを記事として投稿する。
- ・信州上田学の講義で聴いたことを踏まえて考察したことを記事にする方法でもよい。
- ・記事は5件以上。1件につき画像は何点でもよい。
- ・スマホ、デジカメなど撮影する手段は自由
- ・提出期限までに「マイサイト」にアップロードする。
- ・アップロードに使う手段はスマホでもパソコンでもよい。
- ・投稿期限：1次期限11/01(火) 最終期限11/30(水)
- ・投稿先：自分のマイサイト
- ・投稿した記事は即デジタルマップに公開される。

第1単元課題【選択2】上田探検隊

- ・ 自分が探検したい上田のエリアやコースを探検する。
- ・ 探検する日時は自由時間を使う。
- ・ 交通費等は自己負担。社会のマナーに留意する。
- ・ 記事は5件以上。1件につき画像は何点でもよい。
- ・ スマホ、デジカメなど撮影する手段は自由
- ・ 提出期限までに「マイサイト」にアップロードする。
- ・ アップロードに使う手段はスマホでもパソコンでもよい。
- ・ **投稿期限：1次期限11/01(火) 最終期限11/30(水)**
- ・ 投稿先：自分のマイサイト
- ・ 投稿した記事は即デジタルマップに公開される。

第1単元課題【選択3】その他・自由テーマ

- ・ 信州上田と関わる探求テーマを自由に設定し、それについて探求したことを記事として投稿する。
- ・ 記事は5件以上。1件につき画像は何点でもよい。
- ・ スマホ、デジカメなど撮影する手段は自由
- ・ 提出期限までに「マイサイト」にアップロードする。
- ・ アップロードに使う手段はスマホでもパソコンでもよい。
- ・ **投稿期限： 1次期限11/01(火) 最終期限11/30(水)**
- ・ 投稿先：自分のマイサイト
- ・ 投稿した記事は即デジタルマップに公開される。

【蚕都上田】特に興味を持ったこと①

- ・ 外国に輸出されていった蚕
- ・ なぜ上田は蚕の産業が盛んだったのか
- ・ なぜ、上田が蚕都だという歴史が知られていないのか
- ・ なぜ上田が中心地となったのか、ルートは？
- ・ 他の蚕都地域とのつながりも知りたい。
- ・ 上田市がいかに蚕糸業を支えてきたのか、**風穴に実際に行ってみたい**
- ・ 風穴や着物についても興味、**臥竜公園が実は蚕都に関係**
- ・ 常田館製糸場の歴史に興味、上田が蚕種業で有名になった理由
- ・ **松代の旧横田家住宅**
- ・ なぜ群馬県のほうが蚕の都として有名になったのか
- ・ 蚕業が盛んになることで、信州の社会にどのような影響をもたらしたのか
- ・ 蚕都上田を感じられる歴史的建物について探求したい
- ・ 蚕が飛べないって、羽あるのに！古い建物、そこの歴史
- ・ 蚕都資源の観光化、蚕都から学ぶまちづくりの研究
- ・ 蚕種製造に興味、今もしているようなので、見学などしてみたい
- ・ 常田館製糸場と上田蚕糸専門学校について調べたい
- ・ 養蚕業、それらの有効活用の歴史や新たな方法を探りたい

【蚕都上田】特に興味を持ったこと②

- ・ 前までは日本でも多く生産していたのになぜここまで衰退したのか
- ・ 蚕種はどのような製法だったか
- ・ 盛んであった産業が現在までどう転移したのか
- ・ 蚕都上田としての過去の歴史と現状についてを比較しながら探究したい
- ・ 旧常田館製糸場の存在やその価値について学びを深めていきたい
- ・ 常田館製糸場の認知度がなぜ低いのか、蚕糸王国長野県の過去現在未来
- ・ 蚕の卵から着物までの過程、当時の着物などの価格
- ・ 常田館製糸場、地元の人には知られているくらいには有名にしたい
- ・ 実際に上田まち歩き、蚕都上田を今後はどう活かしていくか
- ・ 上田で暮らしてきた一般の人々の蚕との関わり
- ・ 蚕都で受けた恩恵、影響
- ・ 信州シルクロード、輸送手段の変化
- ・ 蚕から生糸が出来るまでの過程
- ・ **地元福島**の養蚕業と上田の養蚕業の歴史を比較してみる
- ・ **長野県で養蚕をして群馬県に繭を運んで群馬で再資しなかった理由は？**
- ・ 上田の人々の生活と蚕都との関わりを具体的に知りたい

【蚕都上田】特に興味を持ったこと③

- ・ **上田紬**について興味
- ・ サントミュージゼの名前、信大繊維学部だけが上田市にあることが不思議
- ・ 上田が蚕として栄えていた要因、地形などの利などの痕跡を探したい
- ・ 蚕都上田の歴史について『上田市史』を見たい
- ・ 上田には昔にあった生糸などを扱っている店が現在もあるのか
- ・ 養蚕方法は清涼育と清温育のどちらが普及していたのか

地域キュレーション事例①

2020年度の地域キュレーション

2020信州上田学Aふり返りまとめ



発表資料

発表動画

http://www.d-commons.net/uedagaku/category_top.php?c=23&p=4892

地域キュレーション事例② 「上田の蚕糸業と現代との接点」

渡部裕晴(2020年度)

上田の蚕糸業と現代との接点

長野大学 企業情報学部 4年 渡部裕晴

1. 桑栽培 (エリスン)
2. 上田紬 (小岩井紬工房)
3. 蚕種製造 (上田蚕種)

発表資料

<https://www.mmdb.net/usr/oraho11/chiiki-a/files/pdf/uedagaku2020/presen5.pdf>

発表動画

<https://youtu.be/vh1rwXWsRgw?t=1716>

地域キュレーション事例③

2021年度の地域キュレーション

学生による地域キュレーション



全部①～⑱

信州上田学A2021



発表資料

<http://www.d->

発表動画

[commons.net/uedagaku/category_top.php?c=32&p=8490](http://www.d-commons.net/uedagaku/category_top.php?c=32&p=8490)

蚕種製造民家「佐藤家住宅」等見学会 10/29(土) 13:00~16:00

佐藤家住宅・旧佐藤宗家 / 藤本蚕業歴史館見学会



左：佐藤家住宅(上田市立博物館所蔵『日本博覧図』[1897]から)、右：藤本蚕業歴史館



<https://www.mmdb.net/fujimoto/2022-1029kengaku.pdf>

定員20名限定。参加希望者は前川まで連絡をください。
特別に学生枠を設け参加可能とします(3人で締切)。

→maekawa@nagano.ac.jp

これに参加しキュレーションしてもよい

蚕種の里「上塩尻」まちあるき

11/26 (土) 13:00~15:00, 15:15~17:15

蚕種の里「上塩尻」まちあるき 13:00~15:00

古建築と景観の保全活用意見交換会 15:15~17:15



<https://www.mmdb.net/fujimoto/2022-1126kengaku.pdf>

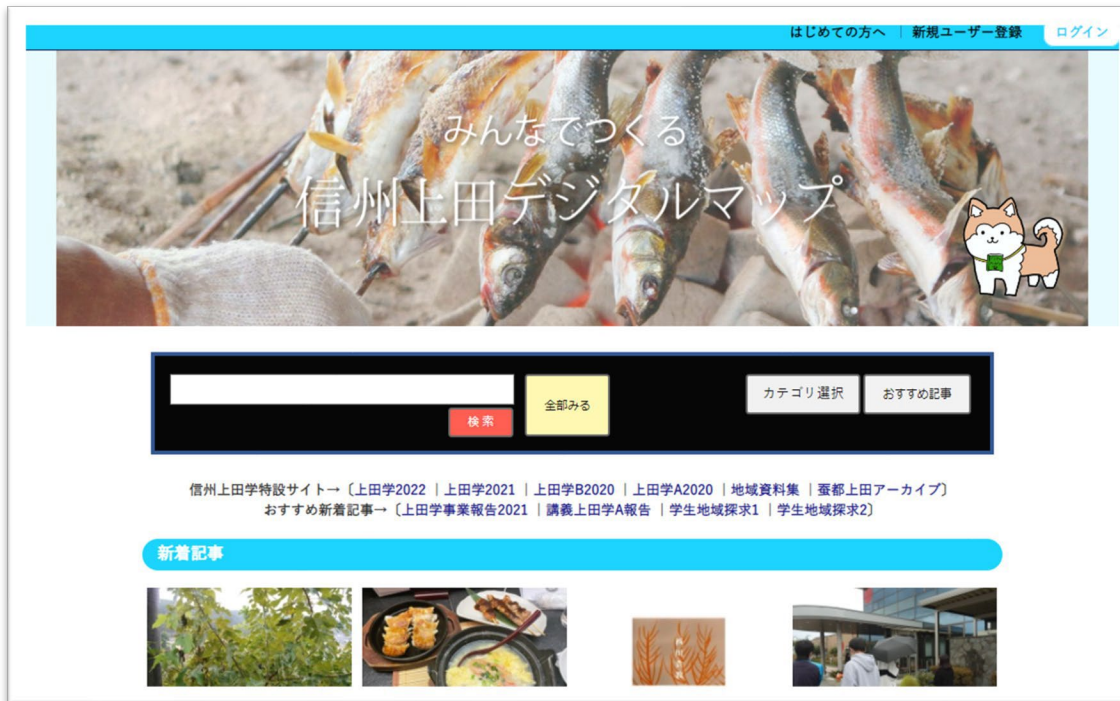
定員20名限定。参加希望者は前川まで連絡をください。
特別に学生枠を設け参加可能とします（3人で締切）。
→maekawa@nagano.ac.jp

これに参加しキュレーションしてもよい

課題提出期限は若干猶予します。

蚕都上田の情報源を紹介 『信州上田デジタルマップ』！

・ 任意のキーワードで検索



The screenshot shows the homepage of the 'Shizuoka Utsunomiya Digital Map' website. At the top, there are navigation links for 'はじめての方へ' (For first-time users), '新規ユーザー登録' (New user registration), and 'ログイン' (Login). The main banner features a background image of several fish, likely salmon, with the text 'みんなで作る 信州上田デジタルマップ' (Created by everyone, Shizuoka Utsunomiya Digital Map) and a small cartoon fox mascot. Below the banner is a search bar with a '検索' (Search) button and a '全部みる' (View all) button. To the right of the search bar are buttons for 'カテゴリ選択' (Category selection) and 'おすすめ記事' (Recommended articles). Below the search bar, there are links to '信州上田学特設サイト' (Special site for Shizuoka Utsunomiya University) and 'おすすめ新着記事' (Recommended new articles). A '新着記事' (New articles) section is highlighted with a blue bar, showing four thumbnail images: a green field, a bowl of food, a field of wheat, and a building.

<https://d-commons.net/uedagaku/>




『藤本蚕業デジタル資料館』


- ・これをベースにキュレーションしてもよい

藤本蚕業

蚕種製造の中心地上塩尻の中でもその中核的存在だった佐藤家(藤本善右衛門)が1908年、企業「藤本蚕業」となり蚕種製造業を発展させた。



<https://d-commons.net/fujimoto/>



所蔵資料をいつでも
ネットに公開



藤本蚕業歴史館

旧藤本蚕業社屋の一部を歴史館(文書館兼博物館)として2009年に開館。近世・近現代の膨大な史料が保全されています。

地域史・産業史の生の資料群



日本の蚕種製造業を知る膨大な資料(史料)はデジタル化によりその活用がされることが期待されています。関係者の映像記録も集成し全国からアクセスできるデジタルアーカイブに進化させます。



<https://d-commons.net/fujimoto/>

上田市マルチメディア情報センター 上田市デジタルアーカイブポータルサイト

The screenshot shows the homepage of the Ueda City Digital Archive Portal Site. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', '上田市の取り組み', 'デジタルアーカイブとは', '作品紹介', 'DVD・CD-ROM', 'ウェブサイト', and '映像作品'. Below this, there is a '作品紹介' (Introduction to Works) section with a sub-header '映像作品のご紹介' (Introduction to Video Works). The main content area features a grid of video thumbnails with titles and 'さらに詳しく>' (Learn more) links. The thumbnails include: '信州 上田紬' (Shinshu Ueda Tsumu), '現代に生きる 蚕種製造技術' (Silk rearing technology in modern times), '農民美術 農の心ここに輝く' (Farmers' art, the heart of farming shines here), '上田飛行場と昭和初期の上田の街' (Ueda Airport and Ueda in the early Showa period), '上田地域の民話' (Folklore of the Ueda region), '上田市広報番組「ふれあい止田」' (Ueda City public information program 'Fureai Yuda'), '千曲川を渡る御柱' (Mikami River crossing), and '上田の地石緑色凝灰岩' (Ueda's earth stone green tuff). Each thumbnail has a 'さらに詳しく>' link below it.

The screenshot shows the YouTube channel page for the Ueda City Multimedia Information Center. The channel name is '上田市マルチメディア情報センター' (Ueda City Multimedia Information Center) with 204 subscribers. The video being featured is '鐘紡上田工場' (Kanebiki Ueda Factory), uploaded on 2014/05/13, with 1,090 views. The video thumbnail shows a large industrial building. Below the video, there are like, dislike, and share icons, and a 'チャンネル登録' (Subscribe) button. The channel description at the bottom reads: '昭和12年に操業を開始した鐘紡上田工場の記録映像' (Recording video of the Kanebiki Ueda Factory, which started operations in Showa 12).

<https://museum.umic.jp/>

<https://www.youtube.com/channel/UCeWnw2U0o4fkvvsXO3YiMHQ>

信州上田シルクロードアーカイブ 蚕都上田プロジェクト

- ・「蚕都上田」にフォーカス 2009～
- ・地域学習活動記録をアーカイブ化
- ・オープンデータとして活用できる

信州上田シルクロードアーカイブ



目次

カテゴリフォルダ	カテゴリフォルダ ▾
地域フォルダ	地域フォルダ ▾
記録日フォルダ	記録日フォルダ ▾
登録日フォルダ	登録日フォルダ ▾

(最終更新日: 2018/10/21 : 300 件 [New!] 0 件)

オープンデータアーカイブ

本サイト掲載の一部のデータはCCライセンスで提供します。
観光振興・地域学習・地域づくり・地域紹介などにお役立てください。
[テーブルデータ(TEXT)|RSS1.0データ]

信州上田シルクロードアーカイブ

学びあい講座・横浜編(3)日本初の生糸輸出 は信州上田から

カテゴリ: 日本シルクロード学びあい横浜編2011 地域: 横浜市
(登録日: 2011/11/12 更新日: 2018/10/21)

講座「日本初の生糸輸出は信州上田から」ダイジェスト版



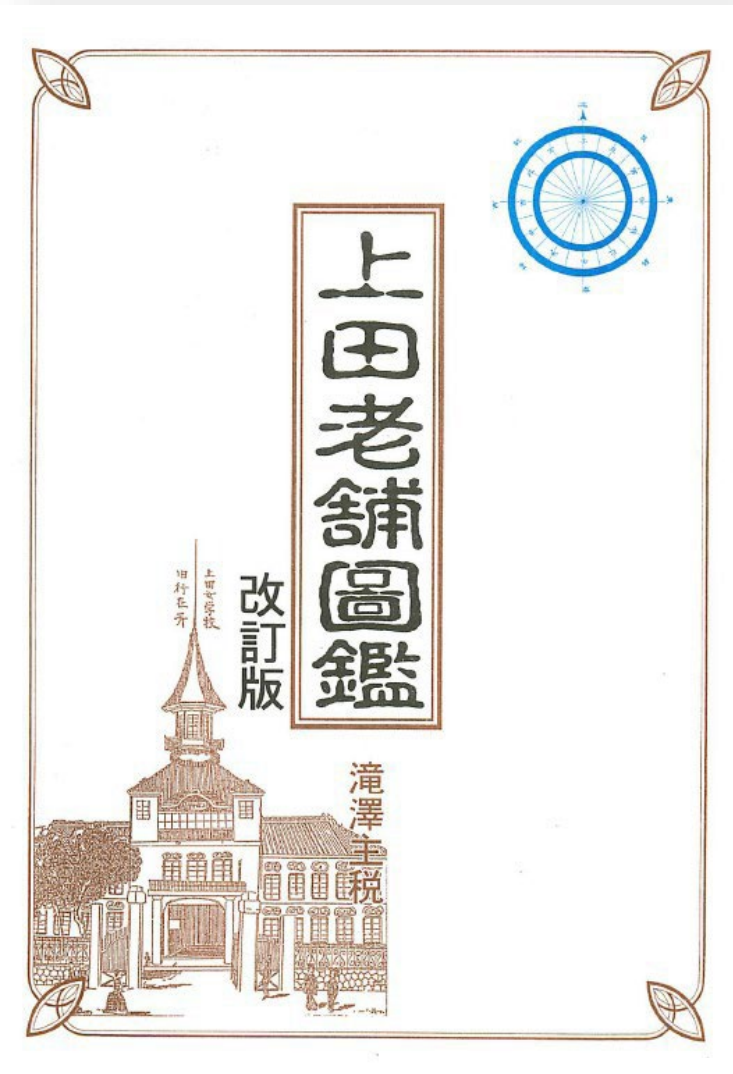
ダイジェスト版で講座の概略を掴むことができます。

講座「日本初の生糸輸出は信州上田から」ノーカット版



<https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/>

『上田老舗図鑑』滝澤主税編 (2004)



- 長野県地誌草案 (1877 明治10)
- 上田街諸名家一覽表 (1891 明治24)
- 上田市別所 田沢 沓掛 温泉 温泉電車案内 並二塩尻 全図 (1922 大正11)
- 上田市街宅地輕便地図 (1924 大正13)
- 『信州民報』掲載上田の老舗 (1955 昭和30～)

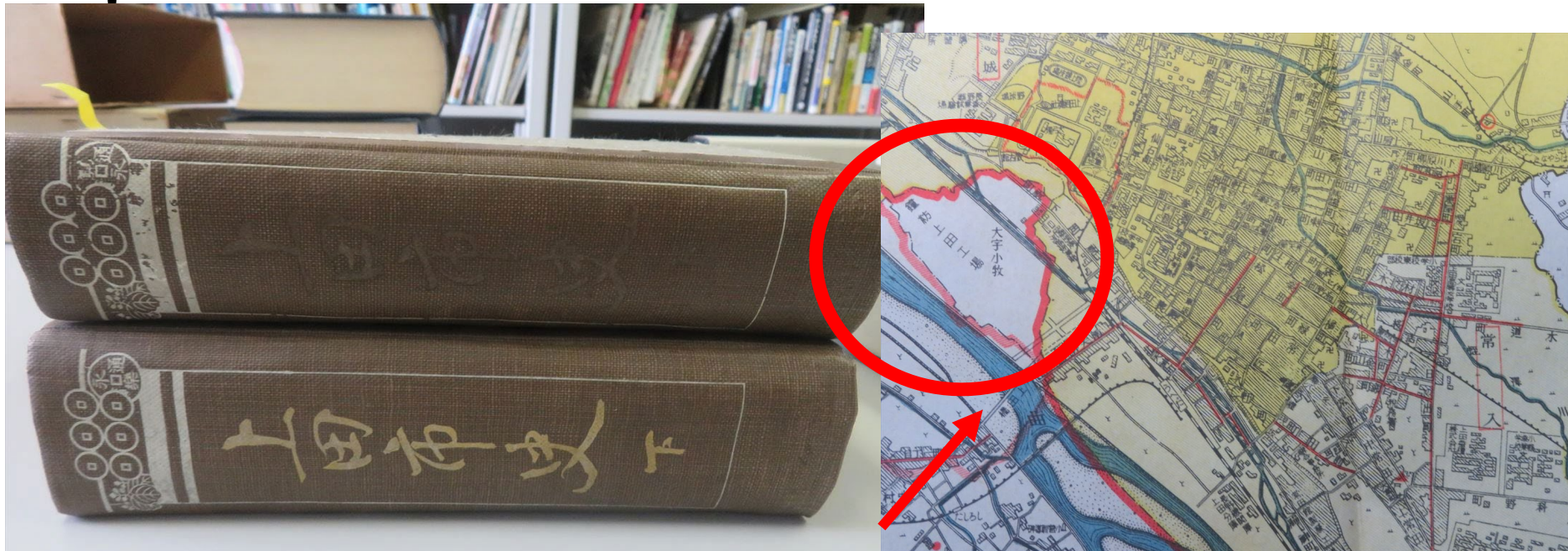


<https://d-commons.net/uedagaku?c=&p=2351>

『上田市史(上下巻)』1940

著者: 藤澤直枝 (1870~1944)

- ・「与えられた歴史」ではなく、「自ら検証し見直す歴史」の参考に



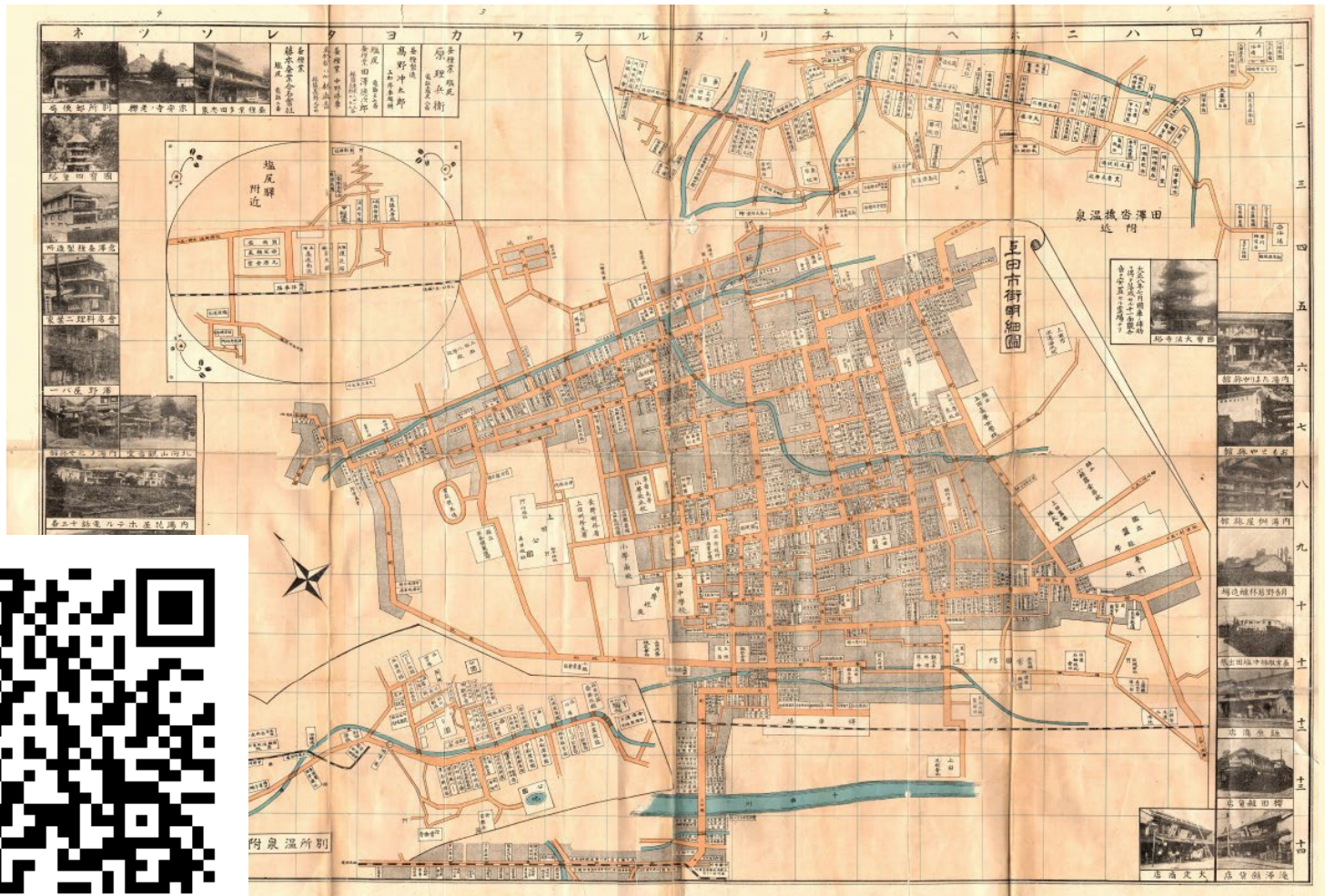
鐘紡上田工場
日本専売公社上田工場
アリオとサントミュージーゼ



<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=2354>

上田市明細図 1922年

- <https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=3116>



『上田市誌』上田年表

- 上田市マルチメディア情報センターと長野大学（信州上田学）により刊行物をテキストコード化
- 本講受講生に限定しデータ供与Excel形式
- Classroomからダウンロードすること

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	記事ID	順番	地域	時代	今	西暦	和暦	記事	分類	備考・訂正	投稿者	修正者	登録日時	修正日時
2	1	10	上田市	地質時代・縄文時代	1,600	万年前	ころ	独結山北の弘法山一帯が海原にあって噴火したころ、斜長石2種の粗晶ちがいがでる	ちがいが石		市誌			
3	2	20	上田市	地質時代・縄文時代	1400	万年前	ころ	油の里一帯が海原だったころ、遠い所から運ばれてきた礫が堆積して油の果(毒木層)が形成された	油の果		市誌			
4	3	30	上田市	地質時代・縄文時代	20,000	年前	ころ	菅平高原や和田峠・大門峠周辺にナイフ形石器を中心とした後期旧石器文化が開けた			市誌			
5	4	40	上田市	地質時代・縄文時代	20,000	年前	ころ	男女会遺跡や鹿山遺跡には、周辺から運出する黒曜石を使った石器の製作工房跡がみられる	男女会		市誌			
6	5	50	上田市	地質時代・縄文時代	20,000	年前	ころ	鹿山の星裏峠から虫倉山斜面一帯にかけて、およそ2万年前の旧石器時代から縄文期にわたり黒曜石が採掘された(発掘により発見する)	黒曜石		市誌			
7	6	60	上田市	地質時代・縄文時代	15,000	万年前	ころ	このころ槍先形尖頭器を伴う石器文化が存在した	槍先尖頭器		市誌			
8	7	70	上田市	地質時代・縄文時代	13,000	万年前	ころ	細石器を木や骨にはの込んで利器とした細石器文化が、男女会や鹿山遺跡にあった	細石器		市誌			
9	8	80	上田市	地質時代・縄文時代	13,000	万年前	ころ	菅平高原などに、種子米型石器と呼ばれる大型石器文化がみられた	大型石器		市誌			
10	9	90	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	このころ、日本列島上に土器がつくられるようになり、各地に縄文文化がみられる			市誌			
11	10	100	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	このころの縄文早期の土器は、丸底や尖り底の深鉢形で、食物を煮炊きするのに用いられた	縄文早期		市誌			
12	11	110	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	土器の創出と同じころ狩猟の用具に有角尖頭器が使われるようになったが、やがて石鏃に移り変わる	石鏃		市誌			
13	12	120	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	上田市域では、早期の土器はまだ発見されていないが、この時代の有角尖頭器が出土している	有角尖頭器		市誌			
14	13	130	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	上田盆地周辺も次第に温暖な気候となり、暖温帯落葉広葉樹林が広がっていたものとみられる	温暖		市誌			
15	14	140	上田市	地質時代・縄文時代	12,000	万年前	ころ	ドングリ類をはじめ豊富な木の実が採集され、人々の食料になった	木の実		市誌			
16	15	150	上田市	地質時代・縄文時代	7,000	万年前	ころ	縄文早期の土器は、尖底深鉢形で擦糸文・押型文・沈線文・貝殻象嵌文・浴衣匠模文などがある	縄文早期		市誌			

蚕都を未来に活かす！

蚕糸業はどう換骨奪胎し業種転換したのか
「未来のギフト」：蚕種、桑、ファイバー工学、その他



ポスト蚕糸業の視点から

- ・ ①蚕糸業から製造業へ
- ・ ②蚕糸業から不動産業・SC業へ
- ・ ③疎開企業という文脈
- ・ ④蚕糸王国から果樹王国へ
- ・ ⑤産業遺産の保全と活用
- ・ ⑥ファッション文化と着物文化
- ・ ⑦繊維工学と素材開発
- ・ ⑧新たな蚕業としての商品開発
- ・ ⑨ポスト蚕糸業を意識した地域づくり

待望の『蚕糸王国信州ものがたり』



長野県発展の源流は、
すべて「蚕」にあった。

蚕糸王国信州ものがたり
(信毎選書)

阿部勇編著

分担執筆 前川道博

第5章 ポスト蚕糸業

定価1,400円(税別)

蚕糸王国だった長野県

長野県はかつて蚕糸業を誇り、大正中期から昭和初期の最盛期には全県の8割を蚕糸業並びに関連産業が占めていた。(『エラベルNagano 2017』)

産業の栄枯盛衰

百年前・前後の数十年

蚕糸王国
国の基幹産業を牽引

戦争

過去・現在・未来

ポスト蚕糸業
蚕糸業の転移と変質

長野県の産業 蚕糸業からバランスよく転移

- **長野県の2014年の製造品出荷額**
 - 第19位(52,498億円、構成比1.8%)
- **主要産業**
 - 情報15.2%
 - 電子14.5%
 - 生産9.3%
- **ポスト蚕糸業の視点**
 - 蚕糸業に集中していた産業がほどよく他産業に何らかの形で転移し、産業の適正な再配分がされた。

ポスト蚕糸業：製糸業から製造業へ



- 笠原製糸1900年創業、1962年に笠原工業
- 現在は現役の発泡スチロール倉庫

製糸紡績業から製造業への転移

- **製糸業：数多くの技術・技能が集積**
- **製糸業で培われた生産・製造技術やシステム**
- **製糸工場跡地という広大な不動産資産**
- **勤勉な女子工員の労働力という人的資源**
- **製造業へ転換した製糸企業**
- **片倉製糸紡績1920年→片倉工業 1943年**
- **笠原製糸1900年→笠原工業 1962年**
- **信濃絹糸紡績1918年→シナノケンシ1973年**

紡績業から製造業へ



信濃絹糸紡績1918年→シナノケンシ1973年
絹糸紡績 → 精密モーター製造
さらに情報システム機器・産業機器製造に事業展開

不動産業・SC業への転換

- 片倉工業のコクーン新都心(片倉工業大宮工場跡)



不動産業・SC業への転換

- 製糸場・紡績場跡地利用
- 大規模であるが故に跡地をポスト事業に転用



鐘紡上田工場（後にJT）跡地
アリオ上田＋サントミュージーゼ＋上田警察署

サント(蚕都)ミュージゼ

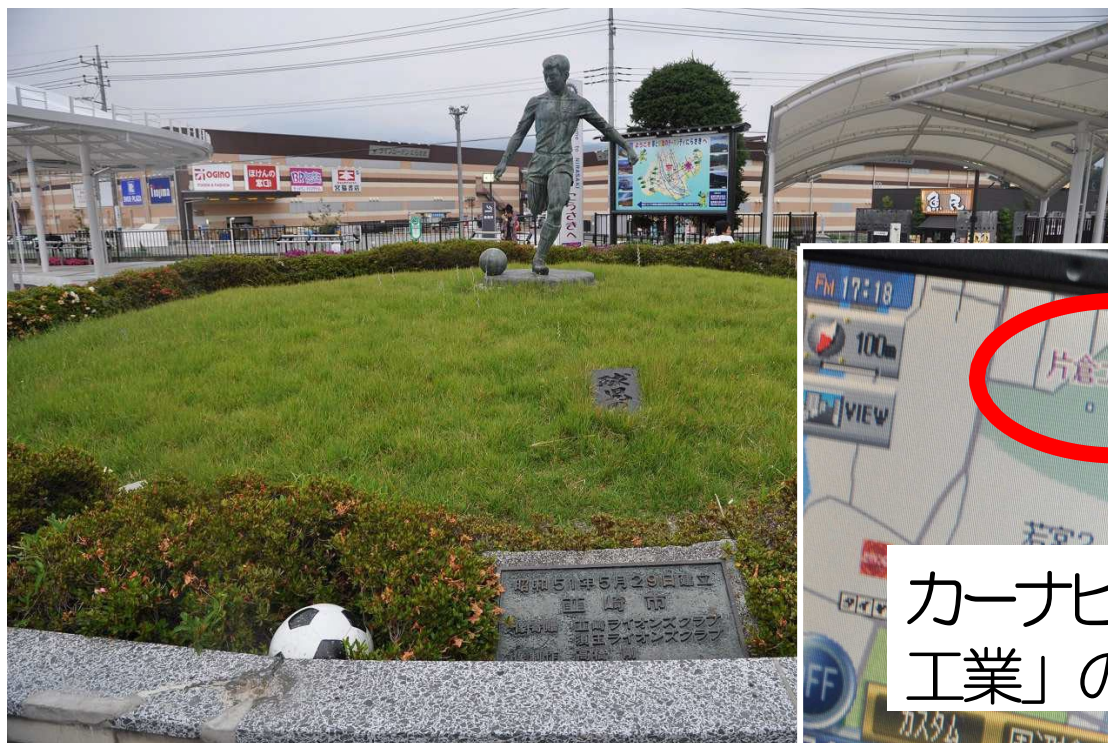
- 蚕都上田 全国での蚕糸業の中心都市



鐘紡上田工場（後にJT）跡地

アリオ上田＋サントミュージゼ＋上田警察署

各地で見かける製糸紡績工場跡地



カーナビに「片倉工業」の痕跡

山梨県韮崎市でたまたま発見 2014/06

片倉工業跡地→ライフガーデンにらさき

蚕都上田 昭栄製糸

- 現在のイーオン上田店



ポスト蚕糸業：蚕糸王国から果樹王国へ

- 桑栽培(桑園) → 果樹園に転換



マリコヴィンヤードの葡萄畑（上田市）

ポスト蚕糸業：疎開企業



- **セイコーエプソン(本社) 諏訪市**
- **長野県で売上高第1位のリーディングカンパニー**

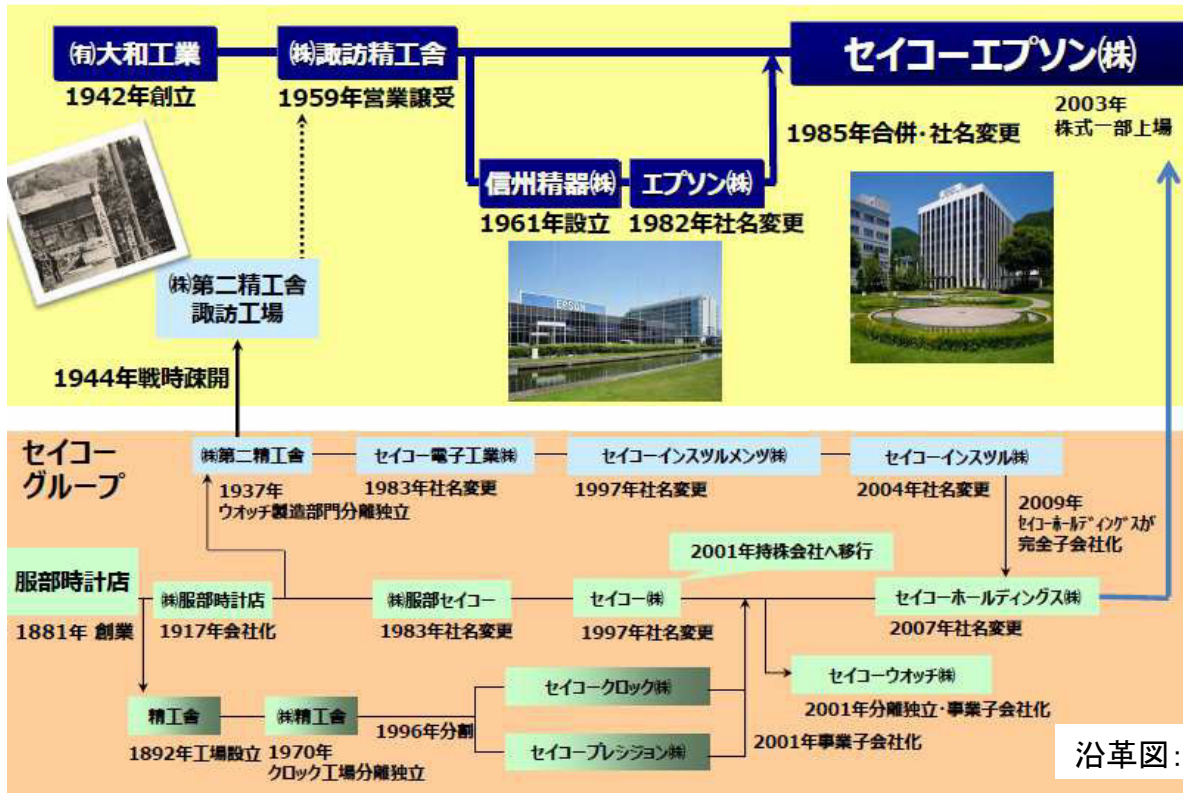
ポスト蚕糸業：疎開企業

- **疎開企業：戦禍を避け地方に疎開した企業**
- **「都市疎開実施要綱」を1943年に閣議決定**
- **代表的な疎開企業**
 - **富士通信機製造(後の富士通) 1942須坂工場**
 - **第二精工舎(後のセイコーエプソン) 1942年諏訪工場**
- **セイコーエプソンは長野県を代表する世界的企業に**

セイコーエプソンの発展経緯

- 諏訪地方で失業していた製糸場の女子労働者を雇用
- 製糸業で確立した生産システムが活かされる

セイコーエプソングループ沿革



沿革図: セイコーエプソン提供

ポスト蚕糸業：産業遺産の保全と活用



- 重文「旧常田館製糸場施設」(笠原工業内)
- 2016/8/23 天皇皇后両陛下が視察

産業遺産の保全と活用：博物館



- 岡谷蚕糸博物館シルクファクト 2014/08開館
- 宮坂製糸所の生産ラインを館内で動態展示

産業遺産の保全と活用：博物館



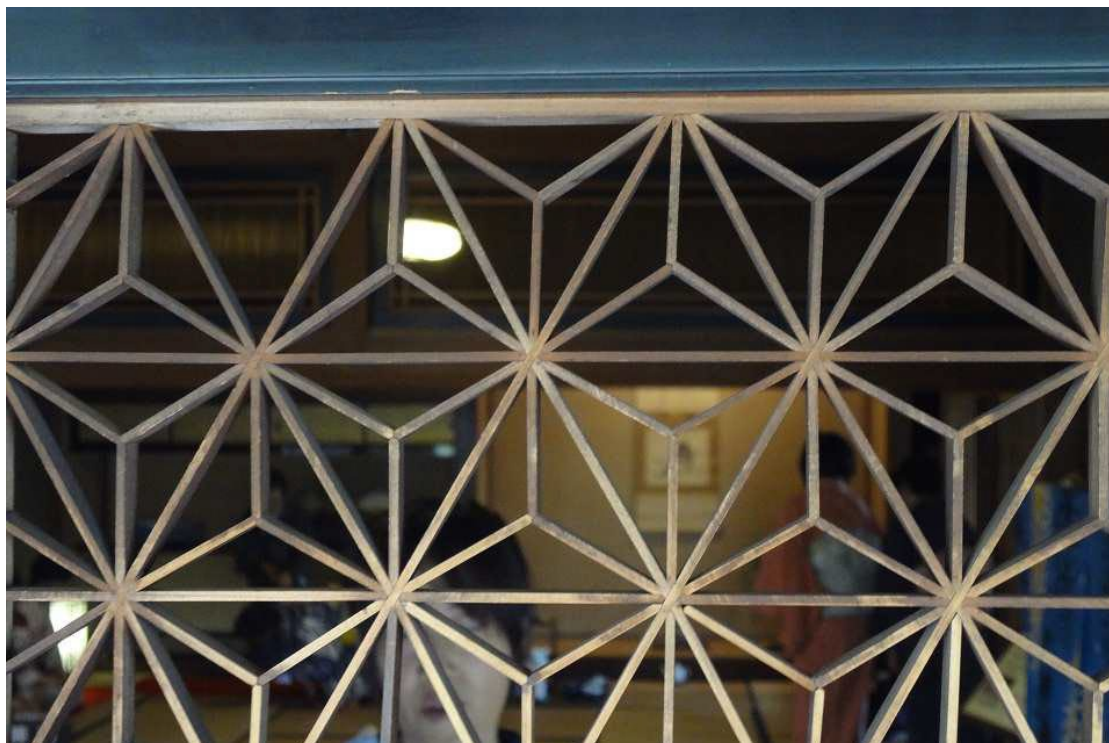
- 駒ヶ根シルクミュージアム 2002年4月オープン
- 組合製糸「龍水社」の記念館をとの要望を実現

産業遺産の保全と公開



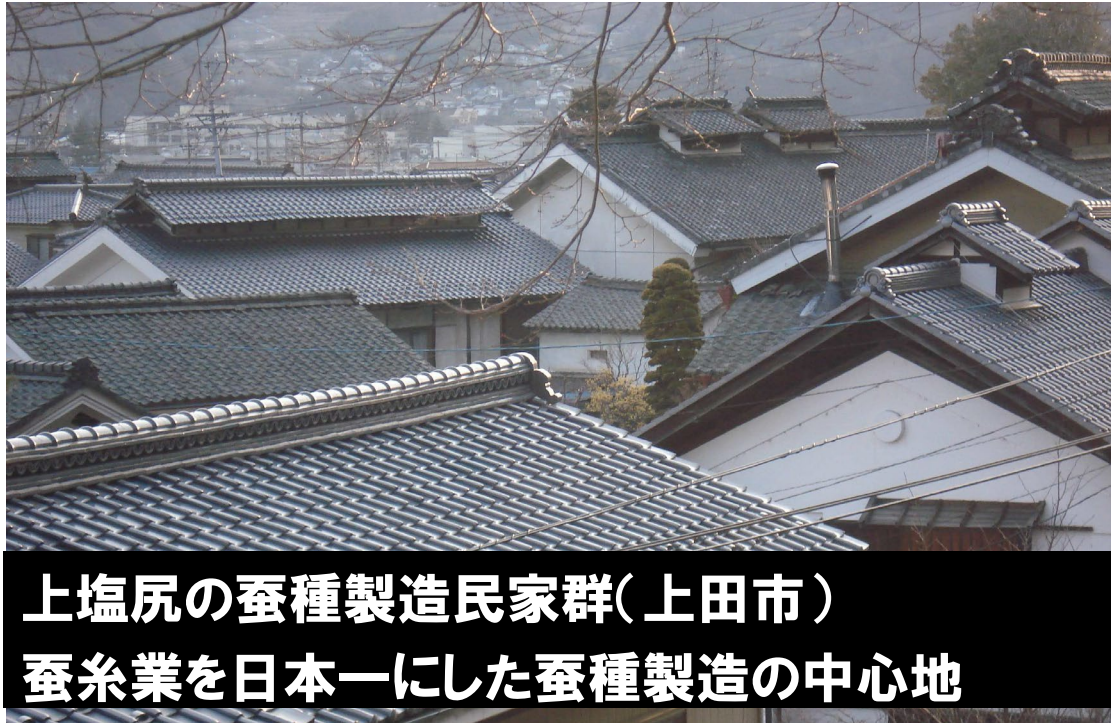
- 重文「旧林家住宅」(岡谷市)
- 製糸家 林国蔵の居宅 「金唐紙」なども珍しい

産業遺産の保全と公開



- **クラシック美術館(須坂市) 銘仙などを展示**
- **牧新七宅、後に製糸王 越寿三郎宅**

産業遺産保全の課題



上塩尻の蚕種製造民家群(上田市)

蚕糸業を日本一にした蚕種製造の中心地

- **建物、歴史的景観は残っているが、失われつつある。社会的評価が不足。住民の価値認識に至れない。**

ポスト蚕糸業：ファッションと着物文化



- 藤本つむぎ工房(上田市)
- 手提げ袋、ポーチなど上田紬を素材とした商品

信州紬 伝統的工芸品「信州紬」

- 戦後の絹織物・紬の再興
- 戦前期：銘仙の流行、不況・戦争で低迷
- 1948年、金井章次の「上田紬再興運動」
- 昭和40年代、紬ブーム
- 上田紬、県内で70%を占める→縮小
- 1975年、通産省「伝統的工芸品」指定
 - 松本紬、上田紬、飯田紬、伊那紬、山繭紬
- 上田紬織物協同組合、久保田織染工業（伊那）

ポスト蚕糸業：繊維工学と素材開発



信州大学繊維学部
常設展示「疾走するファイバー展」

- シルク＝繊維体(ファイバー)
- 蚕糸学→繊維(ファイバー)工学→ナノファイバー
- 1910上田蚕糸専門学校 → 1949信大繊維学部

スパイダー シルク

カイコにクモ遺伝子を組み込む



新しい素材開発



- **現在進行形で基礎研究・応用研究が進む**
- **新たな繊維産業の発展に期待**

新たな蚕業となる商品開発



- シルクソープ ミヤサカシルクトリートメントシルクソープ

シルクソープのインパクト

- **蚕業＝生糸・絹製品からの発想・分野の転換**
- **繭の2種類のタンパク質：セリシンとフィブロイン**
- **フィブロイン(シルクアミノ酸)の特性**
 - 結晶性が高い、分解しづらい、水に溶けない
 - 老化・生活習慣病予防などの効果
 - 高タンパク質・低カロリーの機能食品にもなる
- **生物資源研究所(つくば市)の研究成果**
 - 絹工房(茨城県牛久市)が製造

シルクソープのインパクト

- ・「富岡シルク石鹸」が大ブレイクの予感
- ・富岡製糸場みやげとして人気上昇中



未来に向けた蚕業遺産群の活用

- シルクサミット 2001年以降毎年
- 経産省による「近代化産業遺産33」2007年
 - 産業の近代化を物語る産業遺産群を地域活性化に向けて選定
 - No.13「上州から信州そして全国へ」(近代製糸業発展の歩み)



近代化産業遺産「近代製糸業発展の歩み」

- 群馬県 6件
- 長野県 35件
 - 軽井沢町 1件
 - 岡谷市 15件
 - 諏訪市 1件
 - 須坂市 8件
 - 上田市 10件
- 京都府綾部市 2件
- 高知県 5件
- 徳島県 1件
- 埼玉県 4件

大半が長野県であることに注目



近代化産業遺産33
上州から信州そして全国へ

未来への贈り物 信州蚕糸業の歴史と遺産群

- **ポスト蚕糸業 蚕糸業の転移と変質**
- **蚕糸業全盛期から100年が経過**
 - はるか遠くの歴史、そもそも「知らない」
- **蚕糸業遺産は未来の新たな地域資源**
 - 世界遺産「富岡製糸場...」の大なるインパクト
- **長野県の地域資源としての「蚕糸業とシルクロード」**

地域資源「信州の蚕糸業とシルクロード」の課題

- **信州の地勢的特性：地域が広域に小さく分散**
 - 蚕都上田
 - 糸都岡谷
 - …
- **「蚕糸王国信州」の広域な産業遺産群の存在の価値付けと認識**
- **各資源は「ポスト蚕糸業」の未来創成の新たな資源**
- **地域づくり(教育、観光振興、産業振興)での活用**

本日10/27の課題 最終テーマ

・ 次をclassroomに報告すること

①マイサイトのURL

<https://d-commons.net/uedagaku/> ユーザID

②【選択1・2・3】の別

③地域キュレーションの探求テーマ

④何を探求するのかを簡潔に

提出期限: 10/31 (月)